

廣くはるる信あり 花は

実條

懐牛女書

白くはるる人かたもまら

この行も^{こま}はるる

神代よりこころ秋たもまら

まゆゆあしはりのたもま

たまはるる花折ありし處へ

長衣のこころもまら

花ははるるこころもまら

のたま

折きいあはるるこころ

こころへはるる花は

花は

花ははるるこころ

神代よりはるる